
◎行政報告について

○議長（山本浩平君） 日程第3、行政報告を行います。

町長から行政報告の申し出がありましたのでこれを許可いたします。

戸田町長。

〔町長 戸田安彦君登壇〕

○町長（戸田安彦君） 平成26年定例会9月会議の最終日にあたり喫緊で報告すべき案件につきまして行政報告を申し上げます。

9月10日から12日にかけての大雨についてであります。

初めに9月10日深夜に大雨警報と土砂災害警報情報が発表され、山間部においては午前6時までの間に1時間100ミリ以上の降雨が4回記録されました。町では大雨警報の発表を受け警戒配備体制の中で町内パトロールに当たりましたが、午前5時頃から河川の水位が上昇してきたため午前6時30分に災害対策本部を設置し浸水被害の危険性がある石山地区、竹浦地区の一部に随時避難勧告を発令いたしました。避難先として指定した3カ所の避難所には最大81人が避難されましたが、午後7時には浸水被害の危険性も少なくなったことから全員帰宅されました。

翌日11日も大雨警報などは継続されていましたが、午後12時55分をもって全ての警報が解除されたことから避難勧告を解除するとともに避難所も閉鎖し災害対策本部についても午後2時に解散したところであります。

次に11日の夜間に再度大雨警報と土砂災害警報情報が発表され、白老で12日の深夜から明け方にかけて1時間降水量が10ミリ以上を継続的に記録したことから午前7時に災害対策本部を再設置し、前日までの雨の影響などを考慮した中で土砂災害及び浸水被害の危険性があると判断し午前8時30分に町内全域に避難勧告を発令したところであります。避難先としては各地区の6避難所を指定し最大39人が避難されました。このような中で午後2時50分に大雨警報が解除されたことから午後3時5分に避難勧告を解除し避難所を閉鎖した後、災害対策本部を解散したところであります。

降り始めからの総降水量は森野で315ミリ、白老で163ミリを記録しております。今回の大雨による被害状況ではありますが、人的被害の発生はありませんが住家被害として床上浸水1棟、床下浸水4棟が確認されており、また被害額については現在調査継続中でありますが道路被害11路線、河川被害3河川、農業被害21件、商工被害5件、水産被害2件、衛生被害2件が確認されているところであります。

なおこのたび災害復旧の申請に係る測量等の業務については予備費で早急に対応させていただきます。

今回の大雨により被害に遭われた方々に対し心からお見舞い申し上げます。

○議長（山本浩平君） 以上で行政報告は終了いたしました。